

i 留学 研修報告書

記入 | 2022 年 3 月

所属 | 文学部 1 年生

研修先大学 (国名)	ブリティッシュコロンビア大学 (カナダ)
研修プログラム名	SDGs with ブリティッシュコロンビア大学
研修期間	3 月 8 日 (火) ~ 3 月 12 日 (土)

1. 研修前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手續、語学対策など)

・ 応募のきっかけ

このプログラムに応募した理由は、英語を使って、課題解決のプロセスを体験できるところに魅力を感じたからです。期間が短く、参加しやすいことも理由の一つでした。

・ 申込手續き

生協の方から、提出書類について丁寧な連絡を頂いたので、特に迷うことなく手續きを進められました。事前課題も、早めに提示していただいていたので余裕をもって完成させられました。

・ 語学対策

プログラム全体のテーマが SDGs だったので、全 17 項目の英語訳と、それらを自分なりに説明できるような表現を準備しました。また話し合いがメインに行われる内容だったため、他の人に意見を聞いたり質問したりしたい時に、どんな言い方ができるかを調べました。

2. 研修内容 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

・ 内容と時間数、形態

「英語を使って、課題解決プロセスを体験する」というコンセプトでした。課題は「私たちの SDGs」で、身近にある問題を発見して 18 番目のゴールとして、どうすれば解決できるのかを少人数の日本学生と UBC のバディで話し合い、最後にプレゼンをしました。

時間は午前 9 時から 11 時までの 2 時間で、間に 10 分間の休憩がありました。午前中にプログラム自体は終了しますが、それだけでは話し合いやプレゼンの準備の時間が足りないもので、その後はグループや個人での活動時間となっていました。5 日という短期間で課題発見からプレゼンまで完成させるため、午後の活動時間は長くなり、私は平均して 5 時間半ほどでした。

・ 授業の感想

とても楽しかったです。バディを含めての話し合いでは英語しか使わないので大変ではありましたが、彼女は質問したら丁寧に言い直してくれるなど親切で、あまり気負わずに参加することができました。雑談もよく振ってくれたのでリラックスして取り組みました。話し

合いでは、ブレインストーミングをして皆のアイデアを聞くことができました。自分には無い事例や、思いつかない解決策が出てきて、興味深かったです。

また、カナダで医療通訳として働いている方のお話を聞かせていただきました。なぜ海外で働くことにしたのか、どのように働き先を決めたのかなど貴重な体験を知ることができました。

- ・ 学生同士の交流

2 グループに分かれたので、グループが同じ学生とは話し合いの時間にたくさん話すことができました。またプレゼンの準備をするために、連絡先を交換するなどしてスムーズに作業が進むようにしていました。話し合いの時に、雑談をしながらだったのでバディとも交流する機会は多かったです。

3. 環境 (オンライン履修環境、時差と健康管理、準備して良かったものなど)

- ・ オンライン履修環境

Zoom を利用してのプログラムでした。

- ・ 時差と健康管理

時差はかなりあります。日本時間で午前 9 時のときにバディは夕方だと話していました。特に健康に関わることはありませんでしたが、画面の向こう側が薄暗かったりしたので不思議な気分になりました。

- ・ 準備して良かったもの

ブレインストーミングをしたので、アイデアを書きとめて発展させていく必要がありました。そのため、なにか書く物を用意しておくといいと思います。私はシャーペンと紙でしたが、他のメンバーはタブレットに記録したりしていました。

4. 研修を終えて感じること&研修申込を考えている学生へのメッセージ

研修を終えて、非常に有意義な時間を過ごすことができたと感じます。英語でのプレゼンを乗り越えたというのももちろんありますが、それ以上に話し合いの過程で得るものが大きかったように思います。他者と協力していく上で、考えや認識をすり合わせていくことの重要性を実感することができたからです。この体験は、英語を使う場合に限らず、今後さまざまな場面で役に立つと思います。今回のプログラムで学んだことを忘れずに、活かしていきたいです。

今回のプログラムは、英語で話す練習にも、プレゼン技術の向上にも、課題解決のプロセス体験にもなりました。多くの点で、自分にとって役立つものが身につけられる研修だと思っています。

5. 研修費用（おおよその金額を教えてください）

内訳	おおよその額	備考
授業料（教材費含）	8万円	
その他（通信費など）	0円	
奨学金・協定校割引	5万円	i 留学支援金
計	3万円	

6. 自由記述欄

2グループに分かれて作業をしたのですが、選んだテーマやプレゼン資料の作り方、発表の仕方など、全く違って面白かったです。

i 留学 研修報告書

記入 | 2022 年 3 月
所属 | 工学部 2 年生

研修先大学 (国名)	ブリティッシュコロンビア大学 (カナダ)
研修プログラム名	SDG s with UBC
研修期間	3/8~3/12

1. 研修前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

UBC というハイレベルな学生とともに、SDG s を通して世界各国が抱える問題についてグループワークの中で議論し、課題解決力を養いと思って応募した。事前準備としてはまず SDG s について知る必要があったため本を一冊精読し、SDG s についての考えをまとめた。また個人的にだが TOEIC の対策をして少しでも英語に慣れておいて当日ある程度聞き取れるように勉強しておいた。ただ、聞き取れるが返答ができるわけではないので英会話の方が個人的に良いと思う。

2. 研修内容 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

朝 9 時から 2 時間、バディと共に 18 個目の SDG s について議論する。5 日間にわたって行う。zoom で 2 つのグループにわかれてアイスブレイクをして初日を終えた。2 日目はブレインストーミングを行い、本格的に P B L が始まった。ブレインストーミングでいろいろな意見を出し合い、その日の午後方向性を固めていく。3 日目で考えた提案をバディに話し、プレゼン資料と原稿の作成にあたる。4 日目にして前日に作ったスライドを元に発表する。そしてバディに改善案をもらい、より精度の高いものに仕上げしていく。5 日目の最終日にその集大成として全体に 5~7 分間のプレゼンをして、その後お互いのグループでフィードバックを行い終了する。2 時間を 5 日間、計 10 時間の英語での議論をするが非常に内容の濃い物になっている。課題解決力について英語を通して鍛え上げていく過程は、その後の自分を形作る上で貴重な体験を得られるのでやって損はないと思う。オンラインで若干意思疎通が難しく感じられるかもしれないが、サポートも充実しているので申し分ないと思う。

3. 環境 (オンライン履修環境、時差と健康管理、準備して良かったものなど)

オンライン環境は、自宅からでも学校からでも構わないが、朝 9 時からと早いのであらかじめ自宅の Wi-Fi 環境を見直し整備しておく必要がある。あと図書館などによって本を借りていけば、グループワークのときに参考にしながら話を進めていくといいので事前に用意しておくことをお勧めする。あと健康面に関しては朝が早いので始まる数日前から生活サイクルを整えておくのと良いと思う。寝起きとなると頭が活発には動かないので、少しでも朝から英語を聞き取れるようにするためにも生活習慣は改善しよう。

4. 研修を終えて感じる事&研修申込を考えている学生へのメッセージ

やる前とやった後でいろいろ成長できたと感じる。ただ英語におけるコミュニケーション能力が上がっただけでなく、1つの課題に対してのプロセスの仕方がありそれらも学べた。それだけでなく実際海外で働いている人の体験談も聞け、この経験がどう活かされるか考えやすかった。総合的に見て充分すぎるプログラムだったと感じる。このプログラムをやってみるかどうか迷っている学生さんは、おそらく料金が少し高くてやるかどうか迷うと思うのだが料金以上の経験が得られると思うのでやってみて損はないと思う。やらないよりやった方がよいと思うので迷っている人はぜひやってみてください。

5. 研修費用 (おおよその金額を教えてください)

内訳	おおよその額	備考
授業料 (教材費含)	80,000 円	
その他 (通信費など)	0 円	
奨学金・協定校割引	50,000 円	i 留学支援制度
計	30,000 円	

6. 自由記述欄

今回の SGDs with UBC ではブリティッシュコロンビア大学の学生に学生生活や一部実際のキャンパスを見ることができるので、本気で UBC での留学を考えている人へもお勧めだ。多様性を重要視しているのでカナダ人だけでなく他の外国人 (日本人) もいるので留学もしやすく、ルームメイトが周期的に入れ替わるのでいろいろな文化にふれる機会が多い。よって個人的に初心者でも留学しやすい大学だと思うので、そんな大学の大学生と親睦を深められ接するチャンスがあるのはこのプログラムだけなので、参加を考えている人はぜひ参加をご検討ください。

i 留学 研修報告書

記入 | 2022 年 3 月

所属 | 医学部 1 年生

研修先大学 (国名)	ブリティッシュコロンビア大学
研修プログラム名	SDGs with UBC
研修期間	1 週間

1. 研修前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

SDGs について事前に調べ、英語で説明できるようにしました。また、興味のある SDGs の目標について関連する問題や解決策などについて考えておきました。

2. 研修内容 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

9:00-10:50 まではスペシャル講義を受けたり、UBC のバディとグループワークを英語でしました。

午後からはチームのメンバーで時間を設定して、日本語でプレゼンに向けて準備をしました。また個人でも調べたり日々の記録をしました。

3. 環境 (オンライン履修環境、時差と健康管理、準備して良かったものなど)

こちらの時間に合わせてあり、時差の問題はありませんでした。

4. 研修を終えて感じる事&研修申込を考えている学生へのメッセージ

コミュニケーション能力やプレゼン力が特に向上できたと実感しています。これからの学校生活や国際的なビジネスの場でも役に立つスキルや考え方が学べたと思います。とても楽しかったです。

5. 研修費用（おおよその金額を教えてください）

内訳	おおよその額	備考
授業料（教材費含）	円	
その他（通信費など）	円	
奨学金・協定校割引	円	
計	円	

6. 自由記述欄 *おすすめ情報や研修エピソードなど書いてください。写真や資料添付も歓迎します。